

A-2 アンケート結果

保育に関するアンケート結果

1. 中学校での保育の学習について

Q1: 中学校で保育に関する授業を受けたことがある(総合的な学習の時間を含む)

ある		ない	
男子	女子	男子	女子
12	20	28	19

Q2: 学習時間

平均5~6時間

<学習内容>

ビデオ視聴、赤ちゃんの成長、子どもの発達、赤ちゃんのあやし方、赤ちゃんの抱き方、幼児とのコミュニケーション
赤ちゃんの世話の仕方、少子化と児童

<実習内容>

保育所訪問、赤ちゃんに会い触れ合う、妊婦体験

2. 保育に関するアンケート

	大変当てはまる		まあまあ当てはまる		あまり当てはまらない		まったく当てはまらない	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
①保育や子育てに興味・関心がある	4	16	13	21	17	4	7	2
計	20		34		21		9	
②子どもの心と体の発達についてある程度知っている	5	5	14	18	17	17	4	2
計	10		32		34		6	
③小さい子どもと接する機会が日常的にある	7	11	13	11	10	11	11	9
計	18		24		21		20	
④親としてどのように子どもと接すればよいか考えたことがある	6	8	6	15	14	15	13	4
計	14		21		29		17	
⑤少子化の原因について考えたことがある	7	4	4	10	15	17	14	11
計	11		14		32		25	
⑥子育てしやすい社会には何が必要か考えたことがある。	5	5	6	7	20	20	9	10
計	10		13		40		19	
⑦結婚や子育てをしてみたいと思う	11	27	11	10	11	2	7	3
計	38		21		13		10	

- ・過半数を超える生徒が中学校での保育の学習をしていないと答え、中でも男子の学習定着度の低さがうかがえる。
- ・科目として保育や子育てに関心がある女子が多数存在する。
- ・結婚や子育てに対する興味・関心は高い。
- ・少子化問題や子育て支援社会の形成など社会的問題について考えたことがない生徒が多く、社会の一員としての視点は十分育っていない。